

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)KICONA海老名店	階数	地上6階建
建設地	神奈川県海老名市河原口4丁目702-1他	構造	S造
用途地域	準工業地域、防火地域	平均居住人員	1,300 人
地域区分	6地域	年間使用時間	5,000 時間/年(想定値)
建物用途	集会所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年2月 予定	評価の実施日	2018年1月16日
敷地面積	8,739 m ²	作成者	株式会社 汎設計
建築面積	5,183 m ²	確認日	2018年1月18日
延床面積	21,595 m ²	確認者	株式会社 汎設計



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR のスコア = 2.8

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
外観の色彩については、基調色に彩度を抑えた色を使用し、アクセント色に活気のある色を使用することで、街並みに調和させ、地域性及びアメニティの向上に努めた。		(特記事項なし)
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
有害物質の少ない建材を使用し十分な換気に努め、室内空気汚染の低減に配慮した。	バリアフリー等の機能性を考慮し、建物全体としての耐久性及び更新性を高めるよう配慮した。	(特記事項なし)
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
空調や換気、照明等の設備機器については、エネルギー効率を高めるよう配慮した。	節水等を考慮し、水資源保護に努めた。	駐車・駐輪スペースに配慮し、交通負荷の抑制に努めた。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される